

社会でうまく生き抜く力が身についたな。

語り手 吉永 亜嵐（三期生 社会人） 聞き手 和田 理世

出身

—お願いします。ここ出身ですか。

出身は高槻の川西中学校。

—そうなんですね。自分全然高槻の方って思ってたなくて、学校でやろうと思っていました。

いや、俺もなんか学校行かなあかんねんと思って、でも仕方ないかと思っで車で行こうと思ったら高槻ってなって、普段名古屋に住んでいるから。

—そうなんですか。それは、お仕事で名古屋に行かれたんですか？

そう仕事で。それこそ中学校から立守で。中高大全部立命館で大学がOICやった。卒業して、なんかたまたま入った会社で名古屋配属になっちゃって、最悪みたいな。高校生からしたらちよつと旅行気分かもしれないけど、もう仕事していたらさ、やっぱ大阪とか東京の方がすごい人いたりとかするから。埋もれちゃうねんな。でも逆に言うと、そこから出て、名古屋でやってしまえば、すごい社長おらんから。みたいな。ちよつと外出れば目立てるというか。一億とか二億やつとけば、周りには差つくし。でも後で話すねんけど高槻でも色々事業やってたよ。小学校とかはこつちやし初めはこつちでやってたな。

私立がいい

—どんな感じでしたか。小学校の時は。

人数は学年で八十人ぐらい。勉強はできた。公文も行ってたし、だから四個上とか五個上の勉強してた。ずっと百点とか。テストも間違えるわけない。やったけど、地元の中学では喧嘩や暴力が蔓延していて、それが嫌だった。俺は地元が、自分の親世代とかが、やっぱヤンキーとか反社会的な行動をする人たちが多くて、俺ここにさ、彫刻刀で削られた傷あるねんけど、小学校の授業の時にその友達がブチ切れて、小学校で振り回して俺に当たって怪我した。そういうのが嫌で、もちろんみんな万引きとかもしてたし、女の子は中学校入った時に二人少年院入ってたの。怖くない？喧嘩でやで。三階から落とすとか。もうそんな嫌やん。周りの友達も意味わからんし。で、そもそも俺は小学生から硬式テニスやってたから、公立中学校って硬式テニスってないやん。それも嫌で私立でなんか硬式テニスないかなってなったら、立守見つけて、ちよつと遠いけど親がいいinchやう。って言うてくれたから行こうかなみたいな。

—なんで立守やったんですか？なんか結構宇治とかもテニスがあるじゃないですか。

なんかおかんがシンプルに綺麗やしたみたいな。しかも中学が自分三期生で、だから校舎、もう出来立てみたいな。今も綺麗やし。なんかバスケットとかはなかった。あれは俺らが卒業してからできたな。でも、卒業してからって言うてもだいぶ前やからな。もう十年前ぐらい。

テニス愛

今高校三年生ってことやんな。すごいテニスも頑張ってるんやろ。

—はい高三です。でももう引退しました。

いや、お疲れ様。インターハイちよつと結果とか知らんけど、団体？

―団体です。個人は全然予選で終わりました。なんかでも今立守めっちゃ強くて、テニス部男子も強いそうです。男子もインターハイ行つて。

インターハイって一位しか行けへんやんな。てことは光泉に勝てるつてこと？

―そうです。光泉に勝つてました。一本確実に取つて。

えすごいやん。それはいけるかも、確実な一本とつて一本取られて、天秤なつて、終わりみたいなの、よくあるやつな。女子はさ、俺らの場合は東大津が強かった。ああ、でも立守も強かったから。ちよつと前の世代は栗東が強かったけど、俺らの前の世代で。立守っていつも永遠の二位みたいな感じやったよな。俺らもさ、絶対二位は確定やつてん。俺らの一個上から、二個上の世代かな。めっちゃ弱くて、俺の世代から強くて。

―団体入つてたんですか？

そうそう。俺ジュニアからやつてたからテニス。テニスガーデン高槻つていうところで。テニスガーデンは昔はめっちゃ強くて。十一歳アンダーとかは大阪ジュニアで優勝者とかもごろごろいたし。なんか友達もガーデンに登録してて、その友達とジュニアの頃は大阪で試合出てたりしてたな。高槻のさ、芝生でやつてるテニスの大会知ってる？毎年三月ぐらい。あれ、俺と大阪産業大学行つてるやつが二人いてその三人が高槻で一番強かった。それを高槻中学校とその子たちが出てる大会を俺らが急に出て、ずっとベスト四つてくらい当時はめっちゃ強かったから。

―ジュニアの時はどんな感じだったんですか？

みんなジュニアからめっちゃ荒れてた。でも、テニス強いから。その推薦で違つてこ行つたりしてたけど、小学校の時は、ほんまにテニスして、なんか公文行つて、サッカーもしてたな。サッカーはなんかスポーツしたいし行つてみるか、みたいな。

―自分も公文行つてました。勉強は得意なんですか？

立守の勉強はむずいけど、ある程度勉強せんでもさ、小学校、中学校ぐらいはいけるつていう感じやん。中学受験した時はめっちゃ賢かつてんで。あと、みんな金持ちやん。中一で立守に入つた時に、あの女の子の友達がヴィトンの財布持つて、びっくりした。俺家がめっちゃ貧乏やねん。極端に。で、なんか親も小学生の時離婚して、ほとんどが借金してどっか行つたみたいなの。だから結構苦労してたはずやけど、奨学金があるからさ、今返してるけど。立守やつたらわかると思うけど、さ、みんな生きるのうまいやん。先生に媚びてるとかじゃないけど、こう、なんかお前勉強してへんのになんでそんな点数取れるん？みたいな。俺もほんまにやつてなくて、けど六十点七十点ぐらい取り続けるみたいな。俺嫌いなやつたら無理。日本史とか興味ないからさ。興味ないから覚えられへん。そんなやつやつたけど、勉強もある程度人並み以上で全部やつた。そんな感じかな。

―めっちゃ要領いいですね。部活もそんな感じやつたんですか？

まあそんな感じ。近畿の強化合宿も行かされて、これがバリしんどくて。俺らはいかに練習してへんのに勝てるかみたいな感じでやつて、ふざけてるけど単独で強いみたいな雰囲気やった。そのノリで俺らサボつたらランニングしろつて言われた。で、近畿の合宿の時は光泉高校のメニューやらされて、なんか初回かな、コートが六面並んでん

な。「とりあえずお前ら俺より来んの遅かったから、コート横ダッシュして叫びながら行って帰ってきて。」って言われて、がちきつい(笑)。俺途中で足つたふりして、休憩してた(笑)。やばいっすとか言つて。あとなんか、試合の時とかも俺めっちゃ態度悪かったっていうか、先輩とかに多分嫌われるタイプ。長浜ドームってコートの線とか見にくいやん。しかも一回戦の相手とか弱いしやる気なくなるねん。さすがに本選からやったからさ、予選上がりのさ、誰が来ても最下位のやつが全員一緒やから。絶対六対ゼロやし。結果わかってるから後輩に順番なったら起こしてとか言ってたし。真剣な試合の時はアップするけど、もうそんなつてぐらいの時は二回戦ぐらいまでは絶対勝てるから本戦もやってなかった。

今は守山市民があるけど俺らの時なかったから、俺らオム二使いたくて土曜の練習とか守山駅でチャリ借りて行ってやってた。

ーテニス強すぎじゃないですか(笑)。委員会とかは入ってました？

ずっと俺、体育祭実行委員会で会長みたいな。ずっと体育祭とかめっちゃ好きやねん。体育祭とか文化祭とかめっちゃ好きやから。その時は体育祭実行員ずっとやってたかな。団長はちよつと流石に体育祭実行委員やりながらは無理やったわ。あと文化祭は高三の劇監督してた。俺グランプリやってん。

どれだけ有意義に過ごせるか

ー大学ではどんな感じやったんですか？

学部は政策。OICがよくて、俺らやったらOICに進学したいやん。絶対に。経営か、総合心理か政策かみたいな。絶対そっちの方がよくて。BKCはなあ、もう守山通ってる時点で滋賀県へは通う意欲が湧

かへんやん。大学生になってまではちよつとって感じやから。家近い方が遊べたりするやん。やからOICの学部からまず探した。で、親から、親は二人とも高卒やって、大学はなんか遊びというか、勉強する場所じゃなくて、なんか海外旅行行ったりとか、あとは、自分の好きなことを探す時間と考えてたから、「勉強は、単位取ってればいい」みたいな考えやった。政策で授業は行ってた。中には寝てるやつもおったなあ。でも、俺は、単位を落としたことはないよ。毎日遊んでるねんけど、めっちゃバイトはしてた。大学の授業も受けた方がいいけど、やっぱり友達関係とか、どんなバイトするかとかさあ、それこそね、こうやって自分でやったりとか、どんだけ大人の人と絡んでるかを大切にしていたから。

文系はまず結局コミュ力と人生どうやって上手く生きるかっていう勝負。でも政策での学びはめっちゃ楽しい。行ってよかったなってめっちゃ思うわ。なんか、街づくりとかグローバルビジネスを、海外に向けて展開するにはどうすればいいのか。あと行政から法律。経営はちよつとやる、ほんまにちよつとやけど。

僕、大学の四回の時にヨーロッパ行ってたんよ。でもさ、二ヶ月間いつていたから、確定でゼミを休まなあかったわけ。他の単位は取ってたから、残りは卒業論文だけ。だからもう、ゼミの先生はめっちゃおばあちゃんやってんけど、先生にお願いした。「ちよつとなんとか卒業前やけど八回欠席してもいいすか。お願い」って言ったら、すると、「仕方ないな、いいよ」とか言ってくれて。しかも俺、卒業論文さ一月か二月ぐらいに出さなあかんねんけど、一月ぐらいにドイツから出した(笑)。

—それはすごいですね(笑)。大学の時バイト何されてたんですか。

バイトはな、ほんま色々やってた。セブンイレブンもやってたし、ちよつとお高い料亭みたいなどで黒のカッターシャツ着てネクタイして配膳する仕事もしてたし、バーもしたし、たまにユニバのホラーナイトで人を驚かすキャストとかもしてた。なんか「お前いつ寝てんの？」って言われるくらい、ずっと動いてた感じ。で、特にセブンのバイトは、ただ働いてただけちゃうくて、なんか今思えばめっちゃくちや育ててもらった場所やったなって思う。まず一番デカいのが、マルチタスク力爆上がりしたことな。レジしながら揚げ物のタイマー気にして、宅配便来たら対応して、横では品出しの指示聞いて……って、常に五つくらいの仕事を頭で一緒に回してたから、自然と「これ先にやらなあかん」

「これは後でええわ」って優先順位つける力が伸びた。これ、社会出てからマジで強い。後輩にもセブン入ったら、優先順位つける力マジでつくから社会に出ても困らんぞって本気で言える。あと、接客の基礎もここで全部覚えた。クレーム対応とか丁寧な言葉遣いとか、会計をスムーズに回す感じとか、全部自然と身につくねん。いろんなお客さん来るから、初対面の人でも緊張せんようになるし、俺は発注任されるようになって、商品ごとの原価とか売価とか知れるのがめっちゃおもしろかった。爽健美茶の原価五十円で売りが百六十円とか、そういうの知りながら店の回し方見れた。店長が女の人で、なんか俺のこと息子みたいに気に入ってくれて、いろんな仕事任されてさ。まあ押し付けられてる時もあったけど(笑) それも含めてめっちゃ成長できた。で、料亭のバイトは時給千八百円でめっちゃ良かったし、バーはバーでめっちゃ楽しいし、ユニバのホラーナイトは人を驚かせるやつで、これはこれでテンション上がる仕事やった。あとサークル。サークルはあの立命館の硬式庭球同好

会。部活嫌やったんや、部活やとBKC行かなあかんし。大学生になって遊びたいのに、アホみたいに真つ黒なつてさ。それが嫌で、二十歳とかさ、それはちよつと違うなと思つて。自分の大学人生考えた時に、そのなんか同好会に行つて、部活行きたくないけど、遊びも嫌で、でもその同好会の人たちガチでやりたいって人たちだから、ほんま九州一位とか、バンバン大会出て、大学のサークルの割にめっちゃ強くて、先輩たちめっちゃ強いし、それこそ愛知で一位とつてとかもいたし。だから、その辺と一緒にサークルみたいのをやりながら、バイトめっちゃしながら、あと、大学の学部の友達ともめっちゃ仲良くて、毎月イベント運営。そんな時から、なんかイベントやつてみたいなあつて、インスタ見てもらった方が早いんやけど、俺海外好きやから、めっちゃ海外行つて、今まで三十か国行つてんねんけど、これが大学の政策科学部の仲間で、めっちゃおもしろくて、なんか俺ら一番騒いで一番うるさいタイプやったのに、みんな年収もう一千万超えてる。そういう毎日クラブ行つて遊んでみたいなやつた奴らが一番もう大手の、二十九の年やねんけど課長なつてた。、PANASONIC、楽天、(インスタグラムの投稿を見せながら) こいつなんか枚方の市議会議員で、茨城市役所もいるし、このメンバーとめっちゃ仲良くて、大学生の時海外とかめっちゃ行つて、学部で、百人でバーベキューみたいなんを、こう自分で企画してみんな集めて、みたいなんとか。大学の時ほんまにしつかり働いて、しつかりサークルもやつて、けど、稼いだからイベント運営とかもして。バイトもあわせて、合計で多分三十万ぐらい稼いだ。毎月。

—めっちゃ稼いでますね。今はどんなことしてるんですか？

なんか最初、俺もう頭おかしいからさ、そのブラック企業に入りたくて、なんかブラック企業に入りたいというか、自分が立てたい会社の社員数、なんか大手行ったらさ、千人とか一万人とかじゃなくて、自分はいく百人とか百人程度の会社をやりたいなと思ってたから、この会社に入ったの。そういう営業活動をする超ブラック企業やって、八時から二十四時とかまで働いてて、残業手当ゼロなん。もうやばい会社入った。でも、半年働いて、二ヶ月ぐらい研修で営業して、社会人営業研修で、三か月目は普通に営業して、もちろん成績出て、四か月目かな、四か月目に営業成績全国一位になった。なにこれってなつて、二、三ヶ月勉強して、できてるやつに負ける先輩たちってなにみたいなん思った。その会社って余裕でめっちゃブラックで、営業取れへんやつは土曜も出勤するみたいなの。

で、今は会社の社長してる。イベントの運営とかそっちの。社長って書いてあるけど、フラフラしてる。下の子がめっちゃやってくれている。この会社の一番役員チームみたいな。この子たち、女の子二人やねんけど、一人ずつインスタの運用代行みたいにあるやん。その営業をZOOMだけでやって、一人千二百万毎月稼いでんねん。やばない。AIとかも俺作れるねんけど、この子たち二人も、なんか私これ組めますって。え、組めんの、何でもできるやん。みたいな。そういう頑張ってる人たちに仕事お願いしてお給料払ってみたいなことしてる。今、その営業、営業会社持つてんねんけど、企業のホームページをAIで読み起こして、要約してなんかあなたの会社はめっちゃ知ってる感じを出して、これあなたにぴったりなんでこういうの買いませんか。っていうのを、俺なんか二日ぐらいで作れる。なんかそういう、生き抜き方を中高で学んだかな。これで聞きたいこと全部聞けた？

ーはい！今日の話すごく為になりました。今日はありがとうございました。

【感想】

高校時代に培った力が今の成功につながっていることを実感したという話が印象に残った。特に、プレゼン能力やコミュニケーション能力など、人と関わりながら自分を表現する力の大切さを強調されていたのが印象的だった。話を聞く中で、高校生活での学びが将来にどう生きるのかを具体的に知ることができ、自分も今の学校生活をより主体的に過ごしたいと思った。貴重な経験を聞けてとても刺激を受けた。



右…語り手 吉永 亜風さん
左…聞き手 和田 理世